

今後、第4期事業を見据えた焼却施設の大規模基幹改良工事へ事業方式導入検討調査(11月に業務が完了)や循環型社会形成推進計画の策定(12月・国へ報告)が行われる計画です。

2028(R10)年末頃には灰溶融炉を廃止しますが、全部撤去か一部撤去か現存のままか、などは11月開催の組合・臨時会で、これらの概要説明(費用の概算含む)ができる予定とのことででした。

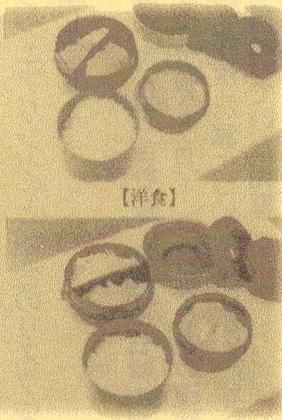
安全安心な焼却施設へ

私たちの日常を支える「み処理業務。事業者いなりでなく、緊張関係を保ち、国崎CCの歴史的な課題を大切に、安全・安心な施設稼働が継続できるよう、組合が今後もしっかりと取り組み、情報提供がなされるよう注視していくと考えています。必要な職員配置がなされない、派遣に置き換わっていく、など効率優先、人件費抑制先行で安全軽視など絶対にあつてはなりません。



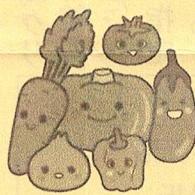
日本国憲法 第13条 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の國政の上で、最大の尊重を必要とする。

留守家庭児童育成クラブで夏休みランチ 市立クラブ 16校 856人利用



【ランチジャー】

保護者に配布された資料より抜粋



市立学校クラブ内で実施した後、状況をみて、民間クラブでの実施を考えるとしています。「暑い夏にお弁当を持たせるのは不安」「ランチジャーでの提供はありません。

経済的負担への配慮も

一方、1食350円とはいっても、1人平均14日利用すれば4900円の負担となります。経済的な負担で配食を利用できない児童への手立て、兄弟姉妹数への配慮などの課題も見えています。

給食の無償化を含め、子育て支援の施策が前進していくよう、「これからも取り組んでいきます。

給食センター(PFI事業者・日本国民食株式会社)の自主事業のため、保護者と事業者の直接契約、直接注文となります。

民間クラブも今後検討

学校ごとの利用率は47.6%から72.6%と開きがあるものの、おむね良好なスタートです。1人当たりの注文回数は12日から16日、平均14日です。

登録児童数1368人、利用児童数856人、平均利用率62.6%となっています。

ランチ利用、平均14日

りがたい」「お弁当を作る時間に、こどもと一緒にご飯を食べることができる」などの保護者の声を聴かせていただくと、民間クラブでの早期実施も待たれる処です。

夏休み期間中の留守家庭児童育成クラブへの昼食配食サービスが、今年から市立小学校内クラブで始まりました。川西市中学校給食センター(久代)を活用しランチジャーで配達。1食350円、22日間提供されています。私が(黒田)もずっと要求し続けてきましたが、実現し、喜んでいます。

食べることは生きること

安全・安心、温かい食事が保障されること大切なことです。アレルギーへの対応などの課題もありますが、今季の総括をしつかり行つてもらつて、次のステップに進んでほしいものです。

「食べることは生きること」。安定した食事が整うことは、子ども達の心と身体の成長・発達に欠かせない大切なものです。これから事業に期待していただきたいです。

長崎に原爆が投下された8月9日。川西能勢口で「平和の取り組み」が行われ、参加しました。「日本政府は核兵器禁止条約に署名し批准してほしい」「憲法九条を変えないで」「戦争なんて何もいいことがない、絶対にしてはならない。させてはならない」「だれの命も大切。ずっと戦後を続けていく」「防衛費を増やすより国民の生活を守ってほしい」「仕方がなかった、やむを得なかつた。そんな時代にしてはならない」…いろいろな思いや願いを言葉にして、平和を訴えました。

11時2分、原爆投下の時刻に黙とう。署名・宣伝行動に18人の参加でした。



はだしのゲン上映、9/13(水)に後半

その後、黒田事務所(笛部)で「実写版はだしのゲン(前半)」の上映会。「はじめて観る映画」とご近所の方。「この近くに弾薬庫があつたんや」と教えてくださる方。漫画「はだしのゲン」を全巻持参してくださいって、「しばらく貸してあげるから、みんなで読んだらいいよ」と。早速「貸出文庫」にさせていただいています。

思っているだけ、考えているだけでは平和はやってこない…今を生きる大人の責任として、しっかり声をあげ、行動すること。次代に平和のバトンを渡さなければ!

9月13日(水)午後2時から「後半」の上映会を行います。どなたでもご参加ください。

笛部1-25-13 090-9987-7909(黒田)

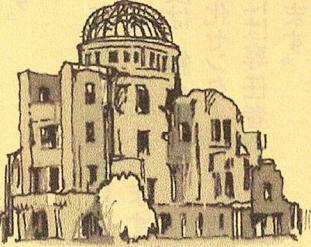


川西能勢口 平和の署名・宣伝

広島まで届けられた
核兵器廃絶を願う14000枚のタペストリー(川西からも10枚が繋がって)

あれから78年…

ずっと、ずっと「戦後」を



8月6日、9日のあの日
ずっと「戦後」を続けていく
平和を願つて行動